

MSC ベリッシマの船上模型

2024-1-17 池田良穂

MSC ベリッシマの船内には、たくさんの MSC クルーズの運航した歴代船および現有船の姿が客室廊下の壁に写真で見られて、船ファンにとってはクルーズ中の楽しみでしたが、圧巻なのは船前方の各階のエレベータホールに展示されている「現有船の大型模型」です。かなり詳細に造られた美術模型で、バルバスバウの形の違い、推進器の違い、スラスター配置の違い、各デッキの違い、プールのスライダーの違い等がよく分かりました。

これらの模型を見つけたのには、以下のような切っ掛けがありました。キャビンのある 16 階からは、いつもエレベーターを使って、各種公室のある 6、7 階に移動をしていたのですが、毎日の飽食に「これではいかん」と考えて、3 日目のショーを見た後、ダイエットのために 6 階から 16 階まで階段で上ることにしたところ、階を上るたびにデッキ名が数字以外にイタリア語の名前もついているのが目に入り、それが MSC クルーズの現有各船の船名であることに気づきました。その最初が 8 階の「メラビア」で、2019 年にジェノア発着の地中海クルーズに乗船した船の名前でした。そして 8～14 階のエレベータホールには、ガラスケースに入った立派なデッキ名と同じ船の模型船が置かれていました。

デッキ 4～7、デッキ 15～19 も、どこかに模型があったのかもしれませんが。お気づきの方はぜひお知らせください。私も、次回乗った時には探してみたいと思っています。

船乗りから、1 代で世界有数の巨大海運企業を育てたオーナーの企業らしく、船に愛着をもつ経営者らしい船の作り方に感動を覚えました。船舶関係の学生さんには一隻一隻の模型を見ていただきたいと思いました。

ちなみに、「MSC ベリッシマ」のデッキのイタリア語名は以下の通りです。

デッキ名

Deck4 リリカ

Deck5 オペラ

Deck6 ムジカ

Deck7 ファンタジア

Deck 8 メラビア

Deck 9 シーサイド

Deck 10 シーサイド EVO

Deck 11 ベリッシマ

Deck 12 グランディオーサ

Deck 13 マニフィカ

Deck 14 ワールドクラス

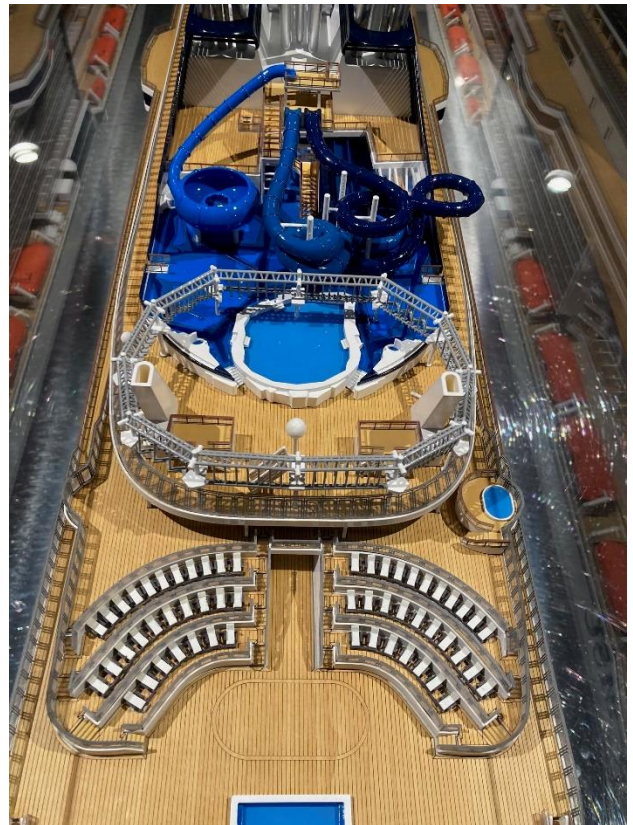
Deck 15 プレチオーサ

Deck 16 シービュー

Deck 17 デイヴィーナ

Deck 19 スプレنديダ

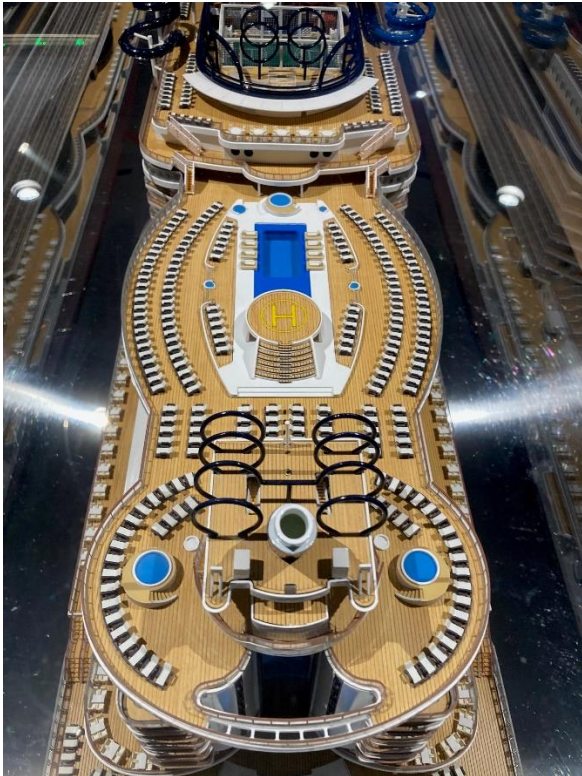
8階 MSC Meraviglia





9 階 MSC Seaside

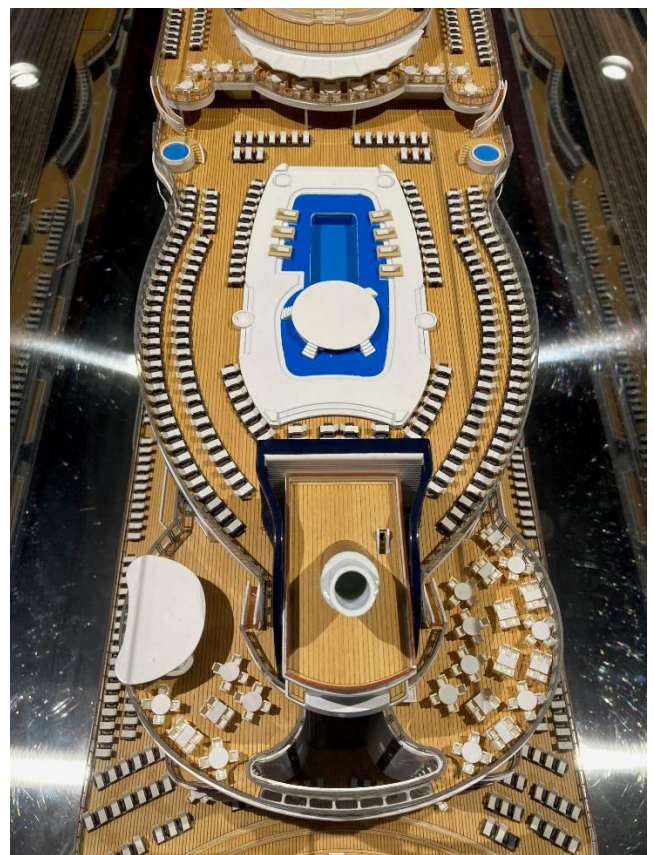




10階 MSC Seashore



細い上部構造と広いプロムナードデッキが印象的



MSC Bellissima



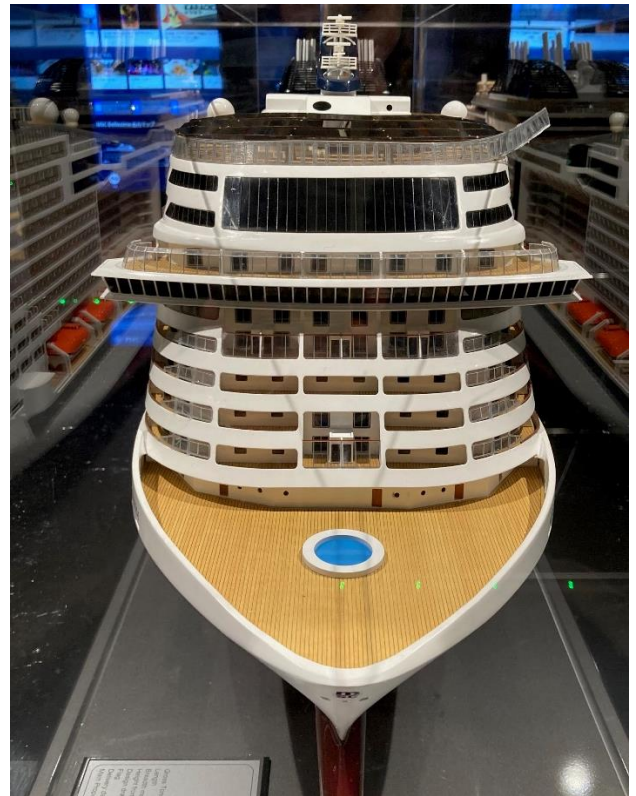
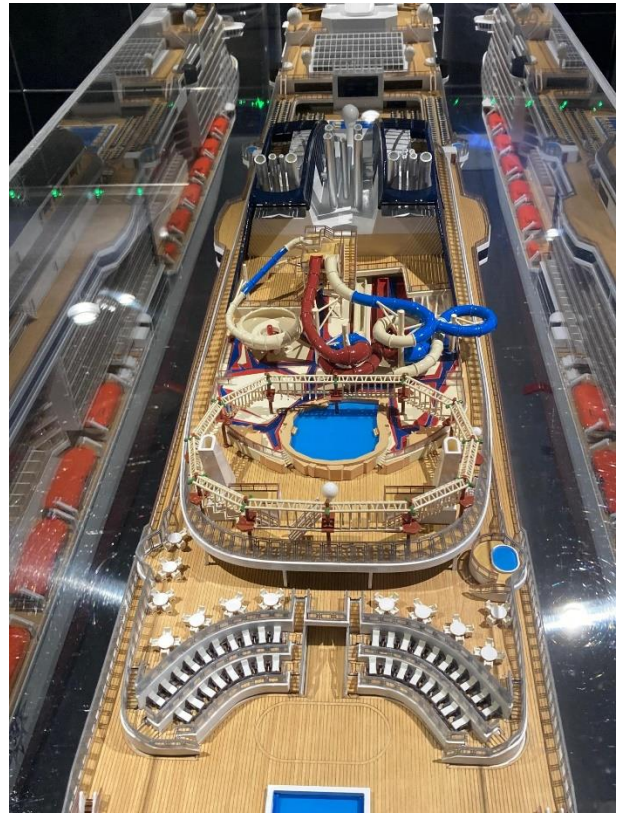
は



バルバスパウとスターンスラスター



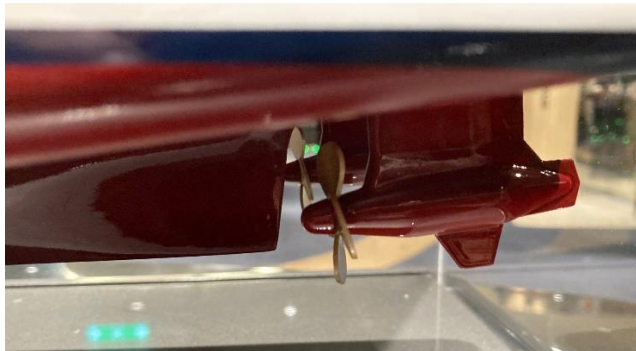
ポッド推進器



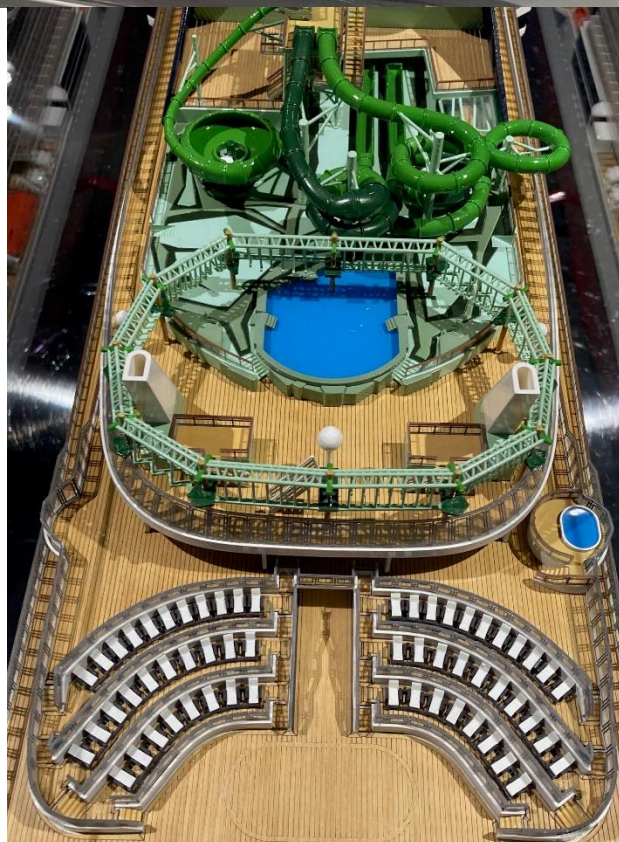
12階 MSC Grandiosa



ビルジキールとフィンスタビライザー



ポッド推進器





13階 Magnifica





従来型スクロープロペラ



ビルジキールとフィンスタビライザー



14階 World class



